



<http://kinkifukusha.jp>

複写 NEWS No.228

本紙は組合員様に組合活動を出来るだけ詳しくお知らせし、よりご理解をさせていただき目的でお届けしています。是非ともお読みください。

発行:近畿複写産業協同組合
〒541-0043 大阪市中央区高麗橋1丁目5-6
TEL06-6201-4766・FAX06-6201-4768
発行責任:楠本雅一
監修責任:桑田鞠比古
編集制作:小野恵美子
問い合わせ:knk-fuku@kinkifukusha.jp

平成24年新年互礼会 特集号

平成24年1月12日 近畿複写産業協同組合本年最初の行事、恒例の「新年互礼会」を開催致しました。

今年は、装いも新たな大阪ステーションシティ ノースゲートビルディング 28階 「ラグナヴェールプレミア」にて、組合員様そして賛助会員様併せて81名の多くの方々と共に、旧交を温めそしてこの一年を語り合いました。

例の如く満田 創専務理事の司会進行で、まずは近畿複写産業協同組合 楠本雅一理事長の挨拶で幕開けです。

絆を結ぶ

明けましておめでとうございます。

本年も多くの組合員様・賛助会員様と共に穏やかな新春をお迎えすることができ、心から有難く、そして深く感謝申し上げる次第でございます。

新年のご挨拶に先立ちまして、改めて昨年の東日本大震災により被災された多くの方々に謹んでお見舞いを申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興をお祈りいたします。

さて、「復興」のキーワードとして「絆」という言葉が脚光を浴びました。年末恒例の清水寺の「今年の漢字」も「絆」でした。「断つに忍びない恩愛」「離れがたい情実」などと広辞苑では解説されています。

しかしそのような解説がなくとも、私たちには「きずな」という言葉を聴くだけで心の奥底に響き、琴線に共鳴する美しい言葉です・・・

「絆」は、私たち協同組合においても、組合の組合たる所以（ゆえん・由縁）であり、事業に活力を



与える組合の根っ子であり、事業に潤いを与える地下水脈です。「絆」あればこそその組合と言えます。組合にとってなくてはならない精神的な繋がりです。しかし「絆」は目に見えないものです。意識して育てないと細くなっていくものでもあります。疎遠になると絆は薄くなります。

繰り返しますが、組合にとって「絆」は大切なものです。だがいつの間にか、「絆」というものに甘えすぎていたのかもしれませんが。なぜ私たちの間に「絆」が誕生したのでしょうか。その原点に立ち返り、いまの時代に必要な「絆」を考え、組合運営をすることが求められています。「絆」を主語として、どのような述語を組み合わせるとどういうメッセージをつくっていくのかが重要です。

それは、「絆を結ぶ」という言葉だと思います。「結ぶ」という動作的言葉に強い意味があります。主語と述語が組み合わさってメッセージとなり、組合運営・業界活性化の方法論の第一歩が踏み出されます。

それでは、(絆を) 誰と結ぶのか。それは、組合と組合員様。組合と賛助会員様。組合員様と賛助会員様。組合にとって最も基本的な「絆結び」です。

さらに、私たちの世代と次の世代との絆をしっかりと結ばねばなりません。

本日は次世代の方々にもご参加いただきました。初めてのご参加の方もいらっしゃると思いますが、担当理事がしっかりとエスコートいたします。ご参加いただき、まことにありがとうございます。次世代の方々が元気にこの業界で仕事をさせていただくためにも組合はあるのだと思います。

「次世代との絆」が業界の未来の扉の鍵です。

そのために、「(絆を) 何と結ぶのか」

青写真、複写業につづく第三世代の事業領域と確実に絆を結ぶことが重要です。

複写業という古いドメインを新しいドメインと結ぶということです。私たちの第三世代の事業領域とは、POD 事業をエンジンとするドメインです。しかし地域の組合や業界単独ではできません。いま複写連改革も並行して実施されています。そういった潮流のなかで、全国組織と地方組織において賛助会員様との互恵的關係事業が活発になり、拡散しつつある我が業界の要の事業として POD 事業が確実に定着します。

「絆を結ぶ」を実現するため、近畿複写産業協同組合は具体的なツール・事業を準備しています。リニューアルされた組合ホームページや複写ニュースを通じて順次お知らせをして参ります。

「結ぶ」あるいは「結び」にこだわって、2012 年の活動を推進してまいります。そして何よりも結ばなければならないのは、私たちの「はたらき」「しごと」を通して社会のお役にたち、「世間様」と「良縁を結ぶ」ことです。この良縁が業界を発展させてくれます。

「世間様との良縁」が、単なる「初夢」とならぬよう「正夢」になるように、組合員様一社一社のご努力のうえに、賛助会員様のご支援をいただきながら、来年 50 周年を迎える組合の使命・役割を理事の皆様方と共に果たして参りたく存じます。

本年も旧に倍するご指導とご支援を、何卒よろしく願いいたします。

結びの言葉となりますが、本日ご臨席賜りました皆様方のご健勝とご社業の益々のご発展を心からお祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。本日はありがとうございました。



ご来賓挨拶

目標に向かって困難に耐えて前進しよう

大阪府中小企業団体中央会 事務局長より 中央会岡本会長祝辞を代読頂きました。

新年明けましておめでとうございます。皆様方には、輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて昨年は東日本大震災、台風 12 号等による自然災害にみまわれた大変な年でした。復興への取り組みは日を追うごとに進んでいますが、一日も早い復興・復旧ができますことを祈念したいと思います。

我が国経済が震災によって大きく揺るがされ、また昨年後半から歴史的な円高、原発事故、タイの洪水、ギリシャに端を発した欧州財政危機等々、厳しい経済環境のまま新しい年を迎える事になりました。

今年は辰年です。干支の辰は、「目標をもち国難に対して革新的な歩みを進めれば、ものごとは成就する」と言われております。その今年こそ景気の回復を期待したいのですが、円高の状況や欧米の景気動向等先行き不透明な状況が続く、依然として厳しい経済環境が続くものと思われま

す。どうか皆様方におかれましては、目標へ向け、困難に耐え、歩みを進めていただきたいと思います。皆様の力を結集し、絆をより一層強め、この厳しい状況を乗り越えていただきたいと思います。

成長のエンジンはPOD

キヤノンマーケティングジャパン株式会社大阪支店長 岩本正義様

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願



い申し上げます。昨年は私どもキヤノンにとりまして対応に苦慮する大変な年でありました。全世界が激動の年でありましたが、私どものグローバルでの売上高は、対前年比で4%減少の3兆5000億円と最小限にとどまったようです。その中で大きく貢献したのが、中国を中心にアジアを担当しているキヤノンパシフィックが前年比15%増加させたことがあげられま

一方でリスクが次から次に露出した欧州のキヤノンヨーロッパは、前年比3%減と減収に転じ、東日本大震災に遭遇した日本は、マイナス6%という大変な1年でした。

今年は昨年大きく縮みましたので、それをバネにして反転攻勢の年と位置付け、飛躍の年にしなければなりません。

その成長に向けてのエンジンの中心の一つが、皆様が関心をお持ちのPODです。

それから6月に千葉の幕張事務所にオセの本格的なショールームを開設しました。

そして12月にオセを100%キヤノンの子会社化しました。

それから皆様方に専門性の高い情報提供を図るため、ITカレッジというセミナーを開催し、いろいろな情報提供をさせていただいております。今年はショールームをリニューアルしまして、オセのコーナーを春に梅田第2ビル17階に開催する予定です。

ITカレッジで、より専門性の高いそして実務にマッチしたコンテンツをつくりまして、新しい価値を提供していきたいと考えております。

今年が皆様とともに飛躍する年になりますよう、全力でご支援申し上げますのでよろしくお願い申し上げます。

共に歩んだ50年

富士ゼロックス大阪株式会社 専務取締役 望月俊之様

近畿複写産業協同組合の皆様、明けましておめでとうございます。

昨年は、先ほども楠本理事長のあいさつにもありましたように、激動の1年でありました。振り返っても、いまだ大きな戸惑いを覚えています。



この新年に皆様方のところにおじゃまさせていただいておりますと、昨年のお阪のダブル選挙ですね、この話題が多かったです。橋下さんに対する個人的な好き嫌いはあるでしょうが、大方の人達が大阪、関西が変わるんじゃないか、と好意的に受け止めておられました。非常に私どもも勇気付けられました。

また、楠本理事長から来年50周年を迎えられるというお話がありました。当社は今年50周年を迎えます。貴組合と一緒に歩ませていただいた50年だったんだな、という思いがいたしました。そして、皆様のご愛顧のおかげで、なんとか50年やってこられたのだという実感が湧いてまいりました。

富士ゼロックスは、皆様にこれからどのようなものをご提供させていただこうか、ということで1月26、27日に大阪でフェアを開催いたします。当社にとりましては10年ぶりの規模での開催となります。どうかふるってご参加賜りますようお願い申し上げます。

新たな「こと」へのチャレンジ

リコージャパン株式会社 執行役員副本部長 桧垣 慎二様

2012年がスタート致しました。新たな成長・飛躍の年にしていくため新たなことへ積極的にチャレンジする一年としていきたいと思っております。

新しいやり方、新たなソリューションサービスで皆様のお役に立っていききたい。私たち賛助会員が果たす役割は重要だと思っております。

楠本理事長はじめ役員の方々が組合員の方々をまわって現場の声を聴かれたという活動は素晴らしい。私どもも皆さんの声を聞かせて頂き、お役に立てる1年にしていきたいと思っております。



桧垣様乾杯ご発声後「ノーベル・キュイジーヌ ジャパン」をテーマとするフレンチ料理に舌鼓をうち モダンでラグジュアリーな内装と地上高150メートルからのさえぎるもののない大阪のパノラマという非日常的空間で組合員様、賛助会員様、ベテラン、若手の隔てなくゆっくり歓談をお楽しみいただきました。



会も終盤に入りまして

以前は賛助会員様として参画頂いておりました安井工業写真様がこの度 組合員様として再度参画頂くことになりましたので 皆様へご紹介申し上げました。



また 本日まで参加頂きました賛助会員様をご紹介申し上げます。

そして ついに 会は終盤になり福味副理事長より 中締めのご挨拶を申し上げます。



皆様のご健勝を祈念いたしまして 今年は最後に3本締めで幕を下ろしました。



ご参集頂きました皆様方に

厚く御礼申し上げます。

役員 事務局一同

事務局からのお知らせ

組合ホームページが新しくなりました！

(<http://kinkifukusha.jp>)

組合行事、賛助会員様のセミナー・フェア・新製品情報などが、随時アップされます。

TOPページ

The screenshot shows the homepage of the Kinkifukusha website. The browser is Microsoft Internet Explorer. The website has a blue header with the logo and navigation tabs: HOME, 組合概要, 組合事業, 組合員, 賛助会員, お問合せ. The main content area features a large banner with the text: "近畿複写産業協同組合では、急速に高度化・多様化するメディアの変化にいち早く対応できる技術を習得する機会をご提供いたします。" Below the banner is a "What's New" section with a list of events: "2012.01.26-27 『富士ゼロックス ソリューション&サービスフェア2012』開催", "2012.2.13 第524回理事会を開催致します。", "2012.2.7 三役会を開催致します。", "2012.1.12 平成24年新年互礼会を開催致します。". There are also buttons for "過去の履歴" and "主な年間行事". A callout box points to the "組合員" tab, stating: "組合員ページで自社情報をご確認下さい。". Another callout points to the "What's New" section, stating: "新着情報から内容をチェック！". A third callout points to the "主な年間行事" button, stating: "月間行事・年間行事ボタンから行事、フェア、セミナー予定をご覧いただけます。". A fourth callout points to the event details, stating: "クリックすると詳細をご覧いただけます。". At the bottom, a text box provides contact information: "ホームページにアップされた情報は、皆様へメールでも配信します。メールアドレスの変更、ご質問などございましたら、組合事務局 小野までご連絡下さい。メール ono@kinkifukusha.jp TEL06-6201-4766".

組合員ページで自社情報をご確認下さい。

新着情報から内容をチェック！

月間行事・年間行事ボタンから行事、フェア、セミナー予定をご覧いただけます。

クリックすると詳細をご覧いただけます。

ホームページにアップされた情報は、皆様へメールでも配信します。メールアドレスの変更、ご質問などございましたら、組合事務局 小野までご連絡下さい。
メール ono@kinkifukusha.jp TEL06-6201-4766

※同時にメールでも皆様にご案内がいくようになりましたが 1/24 複数のテストメール誤送お詫び申し上げます

フェア・セミナー他ご案内

リコージャパン(株) 絆フェア 2012 ～つながろう日本！つなげようオフィス～

- 【開催日時】2012年3月7日(水)・8日(木) 10:00～17:30(17:00受付終了)
【会場】リコージャパン株式会社 谷町事業所 谷町システムギャラリー
大阪市中央区谷町 4-11-6

キヤノン S&S IT Solution Forum 2012 in Osaka

- 【開催日時】2012年2月21日(火)・22日(水) 9:30～17:30
【会場】キヤノンマーケティングジャパン(株) 大阪支店 17階
大阪市北区梅田 3-3-10 梅田ダイビル

ホームページからお申込み、詳細：セミナー紹介動画がご覧いただけます。

<http://www.canon-sas.co.jp/ev/20120221.html>

セミナー・ワークショップは事前予約制となります。

お申込み受付：2012/2/17(金) 18:00迄

編集後記

本特集号は、ご参集頂けなかった方々にも、理事長並びに賛助会員各位そして関係各位の「この一年の計」をお伝えすると云うことでできるだけ詳細に記しました。ご挨拶を頂いた各位の「念い(おもい)」をお汲み取り頂ければと思います。また、当日を共有して頂ければ幸いと存じます。(桑田)

いよいよ辰年が始まりました。互礼会には沢山の方にご参集頂き感謝申し上げます。今年街の初雪の情報は遅く寒波は訪れないのかな?と思いきや雨と同時に気温がさがり大寒から立春まではやはり寒さが厳しいようです。ご自愛下さい。(小野)

